

建築文化奨励賞

高齢者・障害者等に配慮した建築物

明るい楽しいオープン

鎌ヶ谷市 東部学習センター

建築主：鎌ヶ谷市

設計：株式会社日建設計

施工：東急建設株式会社東関東支店

所在地：鎌ヶ谷市東道野辺4-9-50

周辺には田畑や特産の梨畑が点在しているながら、無秩序な宅地化が急速に進み、やや雑然とした地域に建つ学習とコミュニティセンター。条件として良好とはいえない東西に細く長い敷地を、巧みに生かして計画された簡潔で美しい建物である。

施設は大きく3つに分割され、中庭を挟みながら、長い廊下で結ばれている。2層吹き抜けのゆとりのある空間は、単に通路としてではなく、ギャラリーとして住民の作品展示の場、交歓の場にもなり、賑わいを見せるであろう。中庭を通して、どの室にも緑と自然の光、風が十分に取り込めると同時に、ガラス越しに建物全体の生き生きとした気配が感じられる。全体の魅力的な空間構成は、一人で訪れた人も探究心を刺激され、思わず知的活動に参加したくなるような仕掛けとなっている。近隣住民の方

たちとの意見交換、利用団体、サークルとのヒアリングを重ねながら計画された成果であろう。

無機質の材料や部分のデザイン、サイン標示等に、障害者への配慮にやや欠けるとの意見もあった。しかし、この施設を拠点に、地域の人々が集い、学び、多様で活発な活動が生まれ、新しい「まちづくり」のエネルギーに育っていくことを期待して、建築の総合的な完成度を評価したい。（夏目 幸子）



東側ファサード 市民ギャラリー（パサージュ）

9

建築文化奨励賞

環境に配慮した建築物

バザールのような、本と人、人と人との出会いの広場

君津市立中央図書館・君津市地域情報センター

建築主：君津市

設計：株式会社 山手総合計画研究所

施工：清水建設株式会社千葉支店

施工：株式会社 新昭和

所在地：君津市久保2-13-3

鳥が羽ばたくような躍動的な金属屋根をもち、街中に賑わいを創出するような未来的デザインで、都市再生の起爆剤ともなる図書館が市庁舎に隣接して出現した。

中央部の3層吹き抜けの無柱空間を成人開架室として、その四周に形態の異なる4棟の建物を寄せ合い、それぞれ1階はエントラホール、子ども図書館、閲覧室、資料室の各機能をもたせた。閲覧室には、随所に屋外テラスを設けて内外空間の一体化を計り、気持ちのよい室外読書スペースを提供している。全館が一目見てわかりやすく明解な空間構成を誇っており、インテリアにも木質系を基調とした暖かみのある室内環境が心地よい。

類似施設の実績を誇る設計者は、豊富なデータ分析によ

って読書意欲を刺激する様々な仕掛けを提案している。

建物北側のプロムナードに面してショーケースを設けて外部に情報発信し、コーナー部にはバス停の待合所を設置するなど、積極的に街との関わりを大切にしている。

難を言えば、建物へのアプローチが分かり難いなど、一工夫欲しかったという意見も聞かれた。省エネルギー及び環境共生にも十分配慮されているが、応募はむしろ景観部門の方が適当ではなかったかとの指摘もあった。（明智克夫）



エントランス外観



開架室吹抜空間

類似施設の実績を誇る設計者は、豊富なデータ分析によ